

Project Euler 66. Diophantine Equation

hiragn

2024 年 12 月 24 日

1. 問題の概要

2 次のディオファントス方程式（ペル方程式） $x^2 - Dy^2 = 1$ の自然数解を考える。
たとえば $D = 13$ のとき、最小解は $(649, 180)$ である。

$$649^2 - 13 \times 180^2 = 1$$

D が平方数のときは自然数解は存在しない。

$D = 2, 3, 5, 6, 7$ に対する最小解は次のようになる。

- $D = 2$ のとき $(3, 2)$
- $D = 3$ のとき $(2, 1)$
- $D = 5$ のとき $(9, 4)$
- $D = 6$ のとき $(5, 2)$
- $D = 7$ のとき $(8, 3)$

$D \leq 7$ の最小解を考えると、 x が最大になるのは $D = 5$ のときである。

$D \leq 1000$ の最小解で x が最大になるような D を求めよ。

<https://projecteuler.net/problem=66>

2. 解法

最小解は \sqrt{D} の連分数展開を使うと求められます。周期の偶奇で場合分けが必要です。

2.1 周期が偶数のとき

$D = 7$ のとき $\sqrt{D} = \sqrt{7} = [2; 1, 1, 1, 4]$ （周期 4）です。一番最後の 4 を除いたものを普通の分数に直すと $[2; 1, 1, 1] = 8/3$ となるので、最小解は $(x, y) = (8, 3)$ です。

2.2 周期が奇数のとき

$D = 13$ のとき $\sqrt{D} = \sqrt{13} = [3; 1, 1, 1, 1, 6]$ (周期 5) です。

一番最後の 6 を除いたものを普通の分数に直すと $[3; 1, 1, 1, 1] = 18/5$

$x^2 - 13y^2 = -1$ の最小解 $(x, y) = (18, 5)$ がみつかります。

$x^2 - 13y^2 = 1$ の最小解は

$$x + y\sqrt{13} = (18 + 5\sqrt{13})^2 = 649 + 180\sqrt{13}$$

から得られる $(x, y) = (649, 180)$ です。

2.3 コードに落とす

以上をふまえてコードを書きます。

1. \sqrt{D} を連分数展開
2. 周期の偶奇に注意して最小解を求める
3. x が最大になる D が答え

```

1 In[] := Clear["Global`*"];
2 RepeatedTiming[
3   calc[d_] := Module[{cf = ContinuedFraction@Sqrt@d, a, b, p, q},
4     {a, b} = {Most@cf, Last@cf};
5     {p, q} = NumeratorDenominator@FromContinuedFraction@Join[a, Most@b];
6     If[EvenQ@Length@b, {d, p}, {d, p^2 + d*q^2}];
7     nmax = 10^3;
8     lst = Complement[Range@nmax, Table[k^2, {k, Sqrt@nmax}]];
9     ans = First@First@MaximalBy[calc /@ lst, Last]]
10
11 Out[] = {0.138739, 661}

```

ちなみに $D = 661$ のときの最小解の x は 38 桁ありました。